

令和 6 年度 第 1 回 情報配線施工技能検定 3 級作業実技試験問題

1. 試験時間

30 分

試験開始時刻から 15 分を経過した後に、作業が完了した者は技能検定委員の許可を得て退出してもよいので、手を上げて技能検定委員に申し出てその許可を得ること。

ただし、試験終了 5 分前以降は退出できない。

2. 注意事項

- ① 受検中の私語は禁止する。
- ② 不正行為が認められた場合は試験を中止し退出していただくことがある。
- ③ 受検中の質問は一切受け付けない。ただし、緊急かつ必要性のある場合には、対応を協議するので、技能検定委員に手を上げて申し出ること。
- ④ 「使用器具及び支給物品一覧」にある器具・支給材料のみを用いてよい。疑義のある場合には、受検開始前に申し出ること。
- ⑤ 受検者間の工具・機器の貸し借りは禁止する。
- ⑥ 支給物品一覧に基づき、支給物品の数量と内容を確認し、点検確認用紙（別紙）に受検番号を記載し提出すること。支給物品は、それらが不良の場合を除き追加支給をしない。
- ⑦ 各物品は、原則として公開されている取扱説明書に基づいて作業を行なうこと。
- ⑧ 試験開始前の準備時間に行うことができる作業は以下である。これら以外の作業は一切行うことができないので注意すること。
 - ・ 材料を袋等から出して、作業机上に配置する。
 - ・ 工具等を、作業机上に配置する。
 - ・ 支給物品、持参工具・機器等の点検を行う。
- ⑨ 安全作業に十分配慮すること。また、安全上の注意を厳重に守り、技能検定委員の指示に忠実に従うこと。
- ⑩ 情報配線施工作業に適した服装とすること。
- ⑪ ゴミは、支給材料袋を使用してまとめること。
- ⑫ 退出時は、周辺の清掃を行うと共に、整理整頓を行うこと。
- ⑬ 退出時の再入場は認められないので、忘れ物等がないように確認のこと。

課題：メタルケーブルの配線施工作業

図 1 を参考にして、以下のメタルケーブルの配線施工に関する作業を【施工条件】及び【作業手順】に従って完成させなさい。

【施工条件】

- ・ 結線方法は、ANSI/TIA-568 における T568-A とすること。
- ・ モジュラジャックの種類は、図 1 の[A1. A2] [B1. B2]を支給材料一覧の No. 1 と No. 2 とすること。同じケーブルは、同じ型のモジュラジャックで成端すること。

【作業手順】

作業は必ず以下 1～3 の順で行うこと。

1. 2 本のツイストペアケーブル（単線）の両端に指定されたモジュラジャック（両端は同じ ジャック）を取り付ける。また、1 本のツイストペアケーブル（撚り線）の両端にモジュラプラグを取り付ける。
2. 作業手順 1 で作成したケーブルを図 1 のように接続し、A1 から B2（左端から右端）間の導通試験を行う。試験終了時には、図 1 の接続の状態にしておかなければならない。
3. 試験結果を別に配布する「測定結果記入用紙」に記入する。

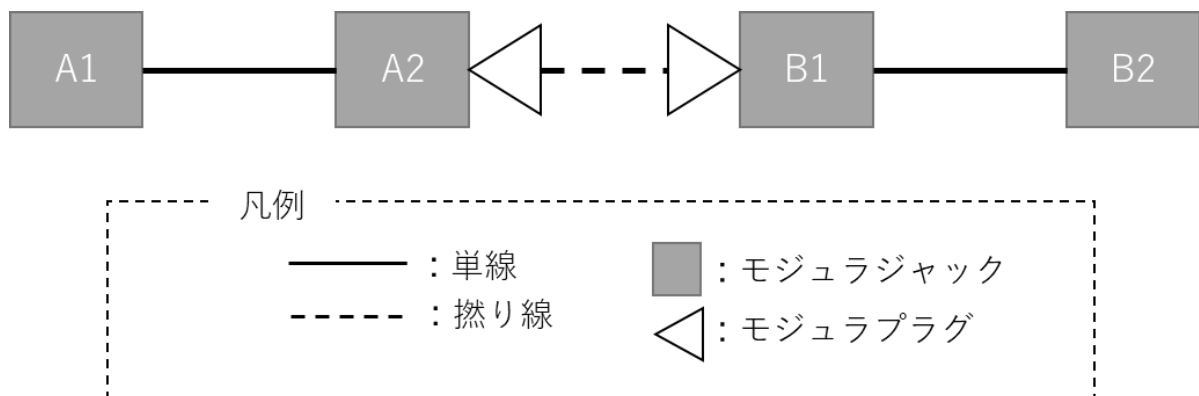


図 1 接続状態

3 級情報配線施工技能検定実技試験 使用器工具・支給物品一覧

使用器工具一覧

A. 受検者が持参しなければならない物(必須)

No.	品名	数量	仕様
1	ケーブル外被除去工具	1	ツイストペアケーブル用
2	ニッパ	1	ツイストペアケーブル心線切断用
3	RJ45 プラグかしめ工具	1	RLP5E88(日本精線)が圧着できるかしめ工具
4	導通試験器	1	測定用パッチコード 2 本含む
5	筆記用具	1	鉛筆 (ボールペン)、消しゴム

B. 受検者が持参しても良い物(任意)

No.	品名	数量	仕様
1	インパクトツール	1	心線圧接用
2	ドライバ	1	プラス、マイナス、など
3	ケーブル切断工具	1	ペンチ、専用カッタ、など
4	定規	1	

支給材料一覧

No.	品名	数量	仕様	メーカー・型番など
1	モジュラジャック	2	LAN 用 (8 極 8 心)	日本製線 NSJ5E
2	モジュラジャック	2	LAN 用 (8 極 8 心)	Panasonic NR3061
3	モジュラプラグ	3	RJ45	日本製線 RLP5E88
4	ツイストペアケーブル	2	U/UTP、8 心、単線	0.5m
5	ツイストペアケーブル	1	U/UTP、8 心、撚り線	0.5m
6	モジュラ組立工具	1		日本製線

✓ No.3 は予備が 1 個含まれています。

※本ページは、別に配布します。試験終了時に、必要事項を記載し机の上に置いておくこと。

受検番号：32240601-

氏名

測定結果記入用紙

測定リンク	導通試験結果
[A1] - [B2]	

※ 受検番号、氏名を記載すること。

※ 導通試験を行い、エラーなく導通していた場合は、「導通試験結果欄」に「OK」を、エラーがあった場合には「NG」と記載する。

----- (切り取りの必要はありません) -----

支給材料自己点検確認用紙

私は「令和6年度第1回情報配線施工技能検定3級実技試験問題・支給材料一覧」の全てについて、その数量と内容を確認しました。

確認しました

☐

※ 確認済みの場合は、口内にチェックを付けてください。